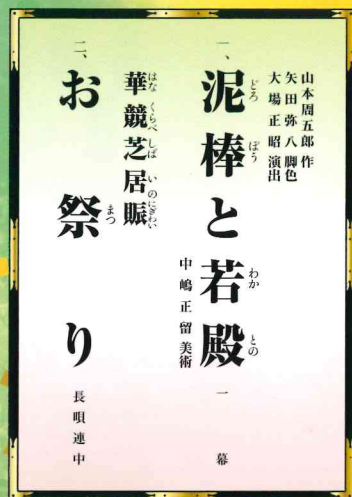


令和七年度 加賀國こまつ

130th
製作 松竹

松竹大歌舞伎



中村又五郎



中村種之助

中村歌昇

中村秀乃介

中村種太郎

令和7年 **11月9日** [日]

●14時 開演

※開場は開演の30分前
〈同時解説イヤホンガイド実施〉

●入場料(全席指定) = 税込 全席指定 18,000円 (1マス2名) S席8,000円 A席6,000円
(当日各500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

●チケットのお求めは

團十郎芸術劇場うらら

TEL 0761-20-5501

(10:00 ~ 18:00 / 水曜休館)

チケットWeb松竹 (24時間受付)

チケットWeb松竹

検索

チケットぴあ (Pコード534-316)

セブン-イレブン (店頭) または <https://t.pia.jp> (WEB)

松竹大歌舞伎の見どころを紹介
葛西聖司の歌舞伎講座

日時: 令和7年9月21日(日) 14時~

会場: 團十郎芸術劇場うらら会議室

料金: 無料



石川県小松市團十郎芸術劇場うらら大ホール

〒923-0921 石川県小松市土居原町710番地 (JR・IR小松駅より徒歩1分) 主催=石川県小松市團十郎芸術劇場うらら・小松市

【お問い合わせ】石川県小松市團十郎芸術劇場うらら TEL 0761-20-5500 (9:00 ~ 18:00 / 水曜休館)

松竹大歌舞伎

令和七年度
(公社)全国公立文化施設協会 主催

製作 130歳
松竹



なかむらまた ごろう
中村又五郎



なかむら かしょう
中村歌昇



なかむらたね たろう
中村種太郎



なかむらひで の すけ
中村秀乃介



なかむらたね の すけ
中村種之助

一、泥棒と若殿

中嶋正留美術

幕

金目のものを探しに、荒れ果てた御殿に忍び込んだ泥棒の伝九郎は、一人の侍と出くわします。ここには金も食べ物もないと言うこの男は、実は若殿の松平成信。藩の家督相続に端を発した御家騒動に巻き込まれ、三年前からこの屋敷に幽閉されていたのです。あと数日で食料も尽きて、飢え死にするのを待つばかりと生きる気力も失せた成信を見た伝九郎は、考えがある様子でその場を立ち去ります。

翌朝、成信が目覚めると、朝食の支度をしているのは他でもない伝九郎。しかも、伝九郎自身が働いて得た金で食事の用意をしたのです。成信の身の上話を聞いた伝九郎は放っておけないと感じ、二人は屋敷で奇妙な同居生活を始めます。それからひと月後、家老の梶田重右衛門たちが成信のもとを訪れ……。山本周五郎原作の短編小説を矢田弥八の脚色によって劇化した舞台で昭和四十三(一九六八)年に初演されました。演目名の通り、立場の全く異なる「泥棒と若殿」の同居生活がもたらす交流と絆を軸にした心温まる物語に是非ご期待ください。

二、お華競芝居賑祭り

長唄連中

芸 鳶 鳶 鳶 鳶
の の の の 頭
者 者 者 者 者
中 中 中 中 中
村 村 村 村 村
種 秀 種 歌 又
之 乃 太 昇 五
助 介 郎 昇 郎

江戸赤坂にある日枝神社の山王祭は、天下祭りと呼ばれる御祭礼。町内は屋台囃子が聞こえて大層な賑わいですがここに姿を現したのは威勢のいい鳶頭。祭りの浮き立つ気分も手伝い、ほろ酔い気分の様子です。そこへ鳶の者や芸者たちも加わり、次々に踊ってみせます。華やかな賑わいはさらに続き……。
神田明神の神田祭と共に、将軍も見物する江戸の二大祭りとして知られる山王祭を題材に、江戸の風情と江戸っ子の粋な様子を見せる華やかな舞踊です。情趣あふれる一幕を心ゆくまでお楽しみください。

◆公演日程 ※公文協主催公演

※ 10/31 金	神奈川県藤沢市	藤沢市民会館
※ 11/1 土	山形県山形市	山形市民会館
※ 2 日	秋田県鹿角郡	明治の芝居小屋「康楽館」
※ 3 日		
※ 5 水	大阪府岸和田市	南海浪切ホール(岸和田市立浪切ホール)
※ 8 土	兵庫県赤穂市	赤穂市文化会館(赤穂化成ハーモニーホール)
※ 9 日	石川県小松市	團十郎芸術劇場うらら

※ 11 火	兵庫県加古川市	SHOWAグループ市民会館(加古川市民会館)
※ 12 水	神奈川県横浜市	桐蔭学園シンフォニーホール
※ 13 木	神奈川県厚木市	厚木市文化会館
※ 14 金	東京都日野市	ひの煉瓦ホール(日野市民会館)
※ 15 土	長野県佐久市	佐久市コスモホール
※ 16 日	埼玉県越谷市	サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
※ 19 水	北海道札幌市	札幌市教育文化会館

※ 21 金	福井県越前市	越前市文化センター
※ 22 土	静岡県静岡市	静岡市清水文化会館マリナート
※ 23 日	岐阜県岐阜市	ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)
※ 24 月	愛知県春日井市	春日井市民会館
25 火	岡山県岡山市	岡山芸術創造劇場ハレノワ